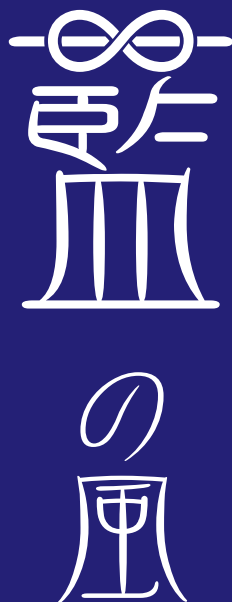


Contents

- 1p この1年を振り返って
- 2p 大盛況だったシティグループでの社内販売会
- 3p ファクトリー藍・アンシェーヌ藍合同レクリエーション
- 5p ガーデン藍Ⅰ・Ⅱレクリエーション報告
- 6p ガーデン藍Ⅲ報告
- 7p コンシェルジュ藍がスタートAEDの導入
- 8p 定例会議のご報告
新人さん紹介



第3号

2018年12月20日

編集発行責任者：社会福祉法人 藍

〒154-0023

東京都世田谷区若林 5-2-9 三喜ビル

TEL: 03-3412-1366 FAX: 03-3412-1364

この1年を振り返って

社会福祉法人 藍 理事長 大野圭介

いよいよ12月。今年も残すところあとわずかとなりました。日頃より社会福祉法人藍をご支援いただき、誠にありがとうございます。またそれぞれの現場で日々奮闘し、「藍」の仕事を支えてくれた職員の皆様には心から感謝いたします。

今年の私はスケジュール帳を見てふりかえると例年通りバタバタした1年でした。もう少し仕事の効率を考えねばならないなと反省しております。

●今年の主な取り組みについて

今年は4月に人事異動を発令し、職員の方々にとっては体制が変わり慣れない職場環境になり、戸惑いもあったと思いますが、皆さん期待に応えてくださり、法人全体に良い風が吹いてきているように感じる1年でした。

本年2月に開所した特定相談支援事業所「コンシェルジュ藍」も少しずつ認知されるようになり、軌道に乗ってきました。

諸般の事情により陶芸部門は7月で廃止となりましたが、代わってファクトリー藍では内職（靴下等の値札貼り、ボールペンの組み立て等）のお仕事やダンスのプログラムを取り入れ、新たな試みにチャレンジしたところ、内職の仕事やダンス

を楽しみにして下さっているメンバーさんも増えてきました。

7月にはアンシェーヌ藍を会場にして藍展2018を開催いたしました。お蔭様で沢山の方々にお越しいただき、4日間大盛況でした。ご来店下さった皆様にはこの場をお借りして心よりお礼申し上げます。10月には東京大手町にあるシティグループでの社内販売会、11月にはファクトリー藍とアンシェーヌ藍合同日帰り旅行、ガーデン藍Ⅰ・Ⅱの日帰り旅行、12月には織展2018などイベントが目白押しであったという間の一年でした。

●一段と厳しくなる事業環境

国の指針としての大きな動きは本年4月から報酬改訂が行なわれ、就労継続支援B型事業所は平均工賃月額に応じ報酬単価がランクづけされるようになりました。メンバーの皆様の高い工賃を支払う必要性は重々承知しておりますが、それでも今回の国の決定はB型事業所を潰しにかかっているのではないかと懸念してしまいます。これは売上、利益の成果主義であって、成果の出ない事業所はランクが落ちて助成金が減ってしまいます。その結果成果を上げやすくする為に、働ける障害者を中心に受け入れ、

重度の障害者は置き去りにされる構造が生まれてしまう危険性が高くなります。

私はB型事業所の成果とは売り上げだけではなく、障害の重さに関係なく障害者の皆さんに社会に参加できる場と機会を提供する事が大きな成果だと考えています。

来年度は益々厳しい運営になり、B型事業所も生き残りをかけて正念場が来たなという思いを強く

しております。自助努力だけでなく横の繋がりを強化して、行政に物を言えるネットワークを構築していこうと思います。

皆様におかれましては来年も社会福祉法人藍をご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたがどうぞ皆様、良いお年をお迎えください。

大盛況だったシティグループでの社内販売会



私のどもの元評議員、故岡部則子さんのご縁でシティグループ様において社内販売会を10月29日～31日まで開催させていただきました。

シティは、世界160以上の国と地域に約2億の顧客口座を有する世界有数のグローバルな金融機関です。個人、法人、政府機関などのお客様に、個人向け銀行業務、クレジットカード、法人・投資銀行業務、証券業務、トラザグクシヨ・サービス、資産管理など、幅広い金融商品とサービスを提供しています。

初日は大手町にあるシティでスピーカーセッションという場をご用意頂き、リー・ウェイト CEO を始め、社員様約50名を前にして、当法人の説明を私と3名のメンバーさんでさせていただきました。

私は緊張のあまりお腹が痛くなり、しどろもどろの話になりましたが、メンバーの皆さんは堂々と自分の仕事感を話しており、大変感心させられました。

初日、2日目は大手町で、3日目は東新宿に場所を移し3日間社内販売会をさせていただきましたが、お蔭様で沢山の製品をご購入いただき、生の声を聞かせてもらえ、とても貴重な体験となりました。

メンバーさん達も日頃は入れない場所に行くことが





できてとても喜んでおりました。以下メンバーさんの感想です。

- ・会社の中は、ピカピカでキラキラしている感じがした。いっぱい売れてよかった。
- ・外国人の社員の方もいるかと思い、前日に接客に使える英単語を10フレーズ覚えて参加した。もっと接客したかった。
- ・素敵ところでスピーチが出来てうれしかった。普段会う人と違う人と出会えてうれしかった。
- ・大野さんのスピーチを見てすごいなあと思った。ごはんが美味しかったです。
- ・自分で作ったものを、自分で紹介出来てうれしかったです。
- ・楽しかった。沢山売れた。これから刺子100枚作りたい。
- ・パンとドーナツがおいしかったです。
- ・普段遠くや長い時間外出しないので、緊張の一日でした。
- ・大企業に訪問出来て貴重な体験でした。スピーチは緊張して手が震えました。行って良かったです。

現在、企業のCSR (Corporate Social Responsibility) 活動が盛んになっております。CSRを社会貢献と単純に訳していいのかわかりませんが、企業が地域貢献・ボランティア活動等に力を入れています。この良い流れに乗って、ぜひとも今後企業様と社会福祉事業所が上手くタイアップしてウィンウィンの関係を築けていけたら、人に優しい社会の実現にまた一歩近づいていけると思います。シティグループの皆様、貴重な体験をさせて頂き誠にありがとうございました。今後ともご支援の程どうぞよろしくお願い申し上げます。(文責：大野圭介)

ファクトリー藍・アンシェーヌ藍 合同レクリエーション 小江戸の町・川越散策 & 長瀬ライン下り

11月2日、金曜日。ファクトリー藍とアンシェーヌ藍の初となる合同レクリエーションが行われ、埼玉県の川越 & 長瀬へ日帰り旅行に出かけました。

メンバー24名、職員9名の合計33名を乗せたバスは午前9時過ぎ、三軒茶屋を出発。初対面の人も多くなか、まずは挨拶代わりに自己紹介をしました。その後もおしゃべりをしたり、賑やかに過ごすこと約1時間で最初の目的地、川越に到着です。

バスを降りて、みんなでメイン通りまで移動するとさっそく自由散策がスタート。この日は少し歩くと汗ばむくらいの快晴で、絶好の散策日和でした。川越には小江戸情緒あふれる蔵造りの街並みをはじめ、菓子屋横丁やまつり会館など、気になるスポッ



トが点在しています。小1時間ではとても回りきれませんでしたが、集合場所に戻ってくると、買ったばかりのおみやげを見せ合いっこしたり、それぞれ街歩き楽しんだ様子がうかがえました。

続いて、そこからバスで10分ほど離れた食事処「いも膳」さんにてお待ちかねの昼食タイムです。



前菜からデザートまで川越名物さつまいもを堪能できる「いも懷石」をいただきました。味はもちろん、あざやかで目にも楽しいお料理の数々に自然と会話も弾みます。

お腹も満たされたところで次なる目的地、長瀬へ向かいました。いよいよこの日のメインイベント、ライン下りに挑戦です。バスを降りた瞬間、豊かな自然が香る清々しい空気。移動中、心地よく眠っていたメンバーさんもすっかり目が覚めたようで、いざ乗船。フレンドリーな船頭さんとともに、2艘の船はゆったりと川を下っていきます。徐々に色づき始めた紅葉、国の名勝および天然記念物に指定されている岩畳、岩の形が亀に似ているその名も「亀の子岩」など見どころは尽きません。さらに、鉄橋を秩父鉄道が走り抜けて行く瞬間も目撃できたのはとてもラッキーでした。乗船時間は約20分とあっという間でしたが、「もう1回乗りたい!」「水しぶきがかかってちょっと怖かったけれど楽しかった!」との声。スリリングなアクティビティも満喫して、一行は長瀬を後にしました。三軒茶屋に到着したのは午後6時近くと予定時刻を過ぎてしまいましたが、みんな晴れやかな表情で帰宅の途に着きました。

数日経っても、各事業所ではレクリエーションのおみやげ話に花を咲かせていました。なかには、「来



年はどこに行くのかな?」と、早くも次回に思いをめぐらせているメンバーさんも。普段とは異なる環境で心身ともにリフレッシュされ、明日への活力にもつながったことと思います。また今回は、ファクトリー藍とアンシェーヌ藍そろってのレクリエーションということで、双方の交流を図るうえでも大変貴重な機会となりました。

(文責：アンシェーヌ藍 三上もも子)



年の日帰り旅行は11月2日(金)に初のファクトリー藍 & アンシェーヌ藍合同で川越 & 長瀬へ〜晴天の中、総勢33人で行って来ました!バス内での自己紹介から始まり、小江戸・川越の町散策、いも膳での豪華いも懷石に舌鼓み♪その後、バスで小一時間かけて長瀬ライン下りへ〜二船に分かれ乗船し、青空の下、紅葉も楽しみ、運行本数の少ない秩父鉄道も見ることができました。穏やかな流れから激流まで先頭の船頭さんが波を操り、後方の船頭さんは楽しいトークさく裂で、皆、其々気持ち良い時間を過ごしリフレッシュしたと思います!(^^)!

【参加者の感想】

- ・夢見心地な場所でした。
- ・以前川越に行き楽しかったが川下りは初めて。あまり揺れず楽しかった。また行きたい!
- ・川下りは面白かった。こわくない。
- ・昔風の街並みが良かった。お土産も喜ばれた。川下りは怖かったのでやめた。

- ・Iさん、Sちゃんと3人で移動して楽しかった。川下りはスリル満点で楽しかった。
- ・天気も良くライン下りはきれいで良かった。いも懷石は特にいも蕎麦が美味しく、日本文化はすごいなと感動した。
- ・川越の町を散策する時間がもっとほしかった。資料館も見なかった。
- ・小江戸の町川越には以前から行きたかったのが楽しめたがもっと散策する時間がほしかった。ライン下りは自然の中で良かったが、もう少しスリルがほしかった。
- ・良い秋晴れで楽しかった。
- ・ライン下りはディズニーアトラクションの天然版のようで自然はいいなと思った。いも懷石も美味しかった。
- ・街並みが面白かったがライン下りはちょっと寒

かった。お昼は美味しかった。

- ・自然の中で気持ち良く、いも懷石も美味しかったです。
- ・考えていた所は周れたが、川越の主要なスポットを見るには時間が足りなかった。ランチは美味しかった。
- ・迷惑をかけたかと心配もあったけれど、久しぶりに参加出来て良かったです。
- ・ライン下りは、水深が浅く船底がゴリゴリしたけれど、ギリギリできて良かった。川越でほしいものを見つけて買った野菜がおまけについてきました。日帰りレクの翌日の『食彩の王国』でちょうど「いも膳」の紹介をしていましたよ。

…等々、来年は更に参加者が増えるかなと楽しみです
(文責：ファクトリー藍 近藤倫絵)

ガーデン藍Ⅰ・Ⅱ レクリエーション報告 「日光江戸村に行ってきました！」



秋 も深まる 11月22日(木) ガーデン藍Ⅰ・Ⅱのメンバーさん、職員とでバス旅行を楽しみました。行き先は日光の江戸村です。マイクロバスで朝8時に出発。

首都高速もスムーズで10時半には休憩所の「道の駅宇都宮」のロマンチック村に到着しました。栃木の風土が育てた豊かな野菜や乳製品など美味しそ

うなものがたくさん並んでいて目移りするほど。メンバーさんも楽しそうにお土産選びをしていました。そこから1時間あまり紅葉狩りを楽しみながらバスに揺られ、日光江戸村に到着。ここは山に囲まれた風光明媚な場所です。

入口では、江戸時代のお侍さんが出迎えてくれました。門をくぐるとそこは、江戸時代そのもの。侍の乗ったお籠が通ったり馬がいたり藍染の藍屋もありました。しばらく散策したあと今回の目玉イベントの「江戸時代の人に変身」組と「おせんべ焼き体験」組に分かれて行動。「変身」を少し悩んでいたけどやる事に決めたメンバーさんや「せんべい焼き体験」を選んだメンバーさん。それぞれが楽しみました。

「変身」を選んだメンバーさんは、町娘、武士娘、かぶき者、町人などに変身し、着物も自分で選びました。着付けが終わって「変身」した姿で登場した瞬間の皆さんの表情は、笑顔だったり、照れていたたり、堂々としていたりそれぞれ。皆さんとても似合っていて素敵でした。

おせんべい焼きの皆さんは、焦げないように焼く



のが難しかった様子でしたが焼立てのおせんべいはふっくらしていてとても美味しかったそうです。

「江戸時代の人に変身」した組は、順番を待っている間に釜飯屋で昼食。「せんべい焼き体験」の組は鶏そばの昼食をとりました。

その後、二組が合流し皆で大忍者劇場で忍者の迫力ある舞台を観覧しました。見終わった後に、忍者さん達と一緒に記念撮影。思い出の一枚となりました。

紅葉した山々に囲まれた江戸村は、まるでタイムスリップしたような楽しい場所。ガーデン藍のメン



バーさん方は、江戸時代にすっかりマッチして住人のように^{かっぱ}闊歩していたのがとても印象的で楽しい時間を過ごしました。

皆さんの嬉しそうな笑顔を見ていたら、来年は何をしようかとすでに考え始めています。

(文責：門馬知子)

ガーデン藍Ⅲ 近況報告

ガーデン藍Ⅲは原則3年を上限とした通過型の指定を東京都より受けて運営しているグループホーム（共同生活援助事業）です。そのため定期的に利用される方の入れ替わりがあり、既に今年度2名の方が退居され、また来春にはさらに1名の方の卒業を控えています。利用者の方々のお悩みや目標はそれぞれですが、3年という期間は長いようでいて、一つのことをなすにはあまりにも短いようにも感じます。そうした短い期間ではありますが、ここで過ごして得たものが皆さんの今後の生活に少しでも助けになれるよう、これからも努力を重ねていきたいと思ひます。

さてガーデン藍では、来年1月より全ユニット（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）において訪問看護ステーションと連携を図るべく作業を現在進めております。これまで

個人契約で訪問看護を利用している方はおられましたが、これからはそれらに加え私達スタッフへ助言・指導をする立場として看護師が配置されることとなります。福祉畑のスタッフのみで、これまで手薄になり



がちであった医療の観点や助言が入ることで、また一歩進んだサービス提供を目指していきます。

(文責：飯田純也)

特定相談支援事業所「コンシェルジュ藍」が 今春からスタートしました。

昨年より準備を進めてまいりました「特定相談支援事業所コンシェルジュ藍」が、無事2月1日付で世田谷区より指定を受け開設の運びとなりました。職員体制としては、共同生活援助「ガーデン藍」から飯田が精神障害の方を対象に、就労継続支援B型事業「アンシェーヌ藍」から経塚が知的障害の方を対象に、それぞれ複数事業を掛け持つ形で支援にあたっています。

特定相談支援事業は、当事者の方やそのご家族からのご相談に応じ、要望を伺いながらどのようなサービスを利用されるのか、それに基づいたサービス等利用計画を作成し、その後も経過についてモニタリングを行う事業です。また同時に福祉サービス利用に関すること以外でも、生活上の様々なご相談をお受けすることになります。

特定相談支援事業

Concierge
コンシェルジュ 藍



コンシェルジュ藍ロゴ

人生の扉を開けて進んでいくお手伝いをするイメージで作りました。

現在は法人内の事業を利用されている方を主な対象とさせていただいておりますが、ゆくゆくは地域のニーズに合わせて柔軟に形を変えていけるよう努力してまいりたいと思います。ご利用者様に寄り添って計画を立てていく等、人生の道案内の役割を果たせるよう努めていきたいと思います。

(文責：飯田純也)

AED（自動体外式除細動器）の導入



兼ねてより導入をしたいと検討していたAEDを世田谷区の福祉のために寄せられた寄附金を積み立てた「世田谷区地域保健福祉等推進基金」を活用した「世田谷区福祉施設等支援事業」の助成金によりファクトリー藍に購入しました。

この医療機器により突然の心肺停止を起こして倒れた人を救う事ができる可能性が高まります。ゆくゆくは全事業所に設置を考えております。

寄付金を下さった皆様、誠にありがとうございます。この場をお借りして心より御礼申し上げます。

(文責：大野圭介)



ご寄付・ご支援をお願い申し上げます

本部事務局

社会福祉法人藍では、障害者福祉に関心のある皆様、法人・団体の皆様からの寄付金を幅広くお受けしたいと思っております。

私たちが行う社会福祉事業は、国・地方自治体からの補助金によって実施されていますが、移転や新規事業に取り組みたいと思っており移転・開設資金として、支援していただける皆様の寄付金を財源にして、一人ひとりの夢の実現を目指したいと考えています。多くの皆様のご支援、ご援助を心からお願い申し上げます。

ご協力いただける場合は同封の用紙をご利用ください。



定例会議の報告

12月12日に社会福祉法人藍の理事会が開かれました。

そのご報告をいたします。



新人さん紹介

「藍」に新しい風を送り込んでくれると期待しましょう。

社会福祉法人藍 第74回理事会

開催日時：平成30年12月12日（水）

18:00～19:30

開催場所：アンシェーヌ藍

本年最後の役員会が12月12日に開催された。平成30年度補正予算の編成について説明し、質疑応答の後、全員一致にてご承認いただいた。報告事項では、理事長業務執行状況や12月7日に区の指導監査が行われたので指摘事項等を説明した。議案、報告事項については以下の通り。

〈議案〉

第1号議案 平成30年度補正予算の編成

〈報告事項〉

- ・理事長業務執行状況報告
- ・区法人指導監査指摘事項について
- ・世田谷インクルージョン2018報告
- ・防犯カメラ導入について
- ・各事業所事故報告
- ・AED導入について

1人ひとりと深く丁寧に関わることを大切に アンシェーヌ藍 三上 もも子

みなさま、はじめまして。8月よりアンシェーヌ藍に配属されました三上もも子と申します。

前職は出版社でダンスの専門誌の編集に携わっておりました。いまとは業界も業種も異なりますが、人を相手にする仕事において、関わり方はひとつではなく正解がないという難しさを、これまでもアーティストへの取材等を通じて実感するとともに、大きなやりがいを感じてまいりました。つきましては、今後も1人ひとりと深く丁寧に関わることを大切に貢献していきたいと思っております。

12月で5ヵ月が経ちますが、まだまだ不慣れな点多く、ご迷惑をおかけすることもあるかと思えます。実際、レストランでの仕事はベテランのメンバーさんから教わる機会も多いのですが、いつも親切にしてくださるのでとても心強く、感謝の気持ちでいっぱいです。1日も早くお役に立てるよう引き続き努力してまいります。

趣味は舞台鑑賞、美術などにも興味があり、長期の休みには作品を見に地方まで足を運ぶこともあります。また、身体を動かすことも好きで4年前からヨガに通っています。もしお好きな方がいらっしゃいましたら、お声がけいただけると嬉しいです。どうぞよろしくお願いいたします。



いつも編集をお願いしている三須評議員がお忙しそうだったので「編集ぐらい俺にもできるわ、これでも大学時代は出版サークルにいたのだぞ!」と意気込んで臨んだが、これがなかなか大変で…あれ? そういや俺がやらんでも前職でダンスマガジンの編集をしていたプロの三上がいたな。次回は彼女に編集を任せようと密かに思った今日この頃。(大野)

寄付申込書



社会福祉法人 藍

20 年 月 日

郵便番号 〒
ご住所

フリガナ

おなまえ 印

ご連絡先(電話)

メールアドレス

私は、社会福祉法人藍に寄付をしたいので、次のとおり申し込みます。

寄付金の使い道	希望される使い道について、いずれかに✓印をお願いします。 ☐ 法人に一任 ☐ 設備の購入や整備、施設増改築資金に充てる ☐ 就労継続支援B型事業に充てる ☐ 共同生活支援事業に充てる ※使い道のチェック欄に記載のない場合は法人に一任とさせていただきます。															
寄付の金額	金 円															
寄付の方法	ご入金方法について、1～2のいずれかに✓印をお願いします。 ☐ 1. 銀行振込 <table><tr><td>振込先</td><td>銀行名</td><td>みずほ銀行（銀行コード：0001）</td></tr><tr><td></td><td>支店名</td><td>世田谷支店（支店コード：212）</td></tr><tr><td></td><td>口座種別</td><td>普通預金</td></tr><tr><td></td><td>口座番号</td><td>1521264</td></tr><tr><td></td><td>口座名義</td><td>社会福祉法人 藍</td></tr></table> ☐ 2. 現金を持参	振込先	銀行名	みずほ銀行（銀行コード：0001）		支店名	世田谷支店（支店コード：212）		口座種別	普通預金		口座番号	1521264		口座名義	社会福祉法人 藍
振込先	銀行名	みずほ銀行（銀行コード：0001）														
	支店名	世田谷支店（支店コード：212）														
	口座種別	普通預金														
	口座番号	1521264														
	口座名義	社会福祉法人 藍														
その他	この申込書によりお預かりした個人情報、受領書の発送など、この寄付に関する法人の業務に利用するものであり、目的外の利用及び第三者への提供は致しません。 ただし、確定申告等の内容確認のため申告先の税務担当へ寄付申込書の内容を情報提供します。															
FAX の送信先 03-3412-1364 お間違えのないよう、いま一度ご確認ください																